

がんと診断された働く人の 治療と仕事の両立支援研修会

日本では2人に1人ががんになると言われており、30～50代の働く世代の人ががんになることも増えてきました。「病院では患者」「職場では労働者」となるその人が、仕事をしながら治療を継続し生活できるよう、両立支援への関心が高まっています。

ですが、病院と職場それぞれの立場から対象者を支援していくとき、互いの場での状況が分かりづらく、支援の方法に悩むことがあります。そこで本研修では、病院と職場の垣根を越えて、対象者を支えるために「どのような制度があるか」「その制度をどのように活用できるか」をテーマに話し合います。



日 程

2026年 9月26日 (土)

時 間

14:00～16:30

(13:30より受付開始)

会 場

岐阜県立看護大学

(岐阜県羽島市江吉良町3047番1)

対 象

両立支援に関心のある方

(企業の両立支援担当者や

医療機関の各種スタッフなど)

研修会の内容

13:40～14:00 受付

14:00～14:30 アイスブレイク、教材の紹介

14:30～15:15 両立支援における制度の活用・支援方法に関する意見交換

【アドバイザー】

高橋麻美 (千賀社会保険労務士事務所)

西尾静 (岐阜県立多治見病院 がん看護専門看護師)

田上知江美 (西濃厚生病院 がん看護専門看護師)

15:15～15:25 休憩

15:25～16:05 紙上事例を用いた支援策の検討

16:05～16:25 自職場の両立支援の課題や必要な取り組みを考える

* 本研修会は、岐阜県立看護大学共同研究「地域特性を考慮した医療機関と職場の協働によるがん患者の両立支援を促進する人材育成の取り組み」の一環で行うものです。

お申込み

URL、右記QRコードよりお申し込みください。
なお、会場の都合により定員を60名程度としております。定員を超えた時点で、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

R8年度 がんと診断された働く人の治療と仕事の両立支援研修会



お問い合わせ

梅津美香(岐阜県立看護大学)
058-397-2300(代表)
umezum@gifu-cn.ac.jp

がんと診断された働く人の 治療と仕事の両立支援研修会

オンデマンド動画の視聴について

研修会にお申し込みいただいた方には、**研修会開催の約3週間前を目安に**『がん治療』、『緩和ケア』、『仕事との両立支援に関わる職場制度』等をまとめた**オンデマンド教材を配信**いたします。

事前にご覧いただくことで、当日の研修内容がより深くご理解いただけます。ぜひご活用ください。

会場へのアクセス方法について

・駐車場には、下記の図の通り、大学北門からお入りください。会場の講義室へは、研究棟にお入りいただき、エレベーターで3階までお上がりください。詳細は、当日現地にてご案内させていただきます。

・無料駐車場あり



お申込み

URL、右記QRコードよりお申し込みください。なお、会場の都合により定員を60名程度としております。定員を超えた時点で、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

R8年度 がんと診断された働く人の治療と仕事の両立支援研修会



お問い合わせ

梅津美香(岐阜県立看護大学)
058-397-2300(代表)
umezum@gifu-cn.ac.jp